

絶対王政・啓蒙専制君主時代のヨーロッパ

	スペイン	イギリス	フランス	神聖ローマ帝国 オーストリア	プロイセン	ロシア	オスマン・トルコ
1500	<ハプスブルク家> カルロス1世	<テューダー朝> ヘンリ8世 首長法	<ヴァロワ朝> イタリヤ戦争 フランソワ1世	<ハプスブルク家> カール5世 ルター ドイツ農民戦争 シュマルカルデン戦争 アウクスブルクの和議	<ホーエンツォルン家> ドイツ騎士団領がプロイセン公国に	<モスクワ大公国> イヴァン3世	スレイマン1世 ウィーン包圍 プレヴェヅ海戦
1550	フェリペ2世 (オランダ独立戦争) レバンント海戦 無敵艦隊敗北	メアリ1世 エリザベス1世 統一法	(ユグノー戦争)			イヴァン4世 イェルマク	
1600		東インド会社 <ステュアート朝> ジェームズ1世 チャールズ1世 (ピューリタン革命)	<ブルボン朝> アンリ4世 ナントの勅令		ブランデンブルク選帝侯国とプロイセンが合体	<ロマノフ朝> ミハイル・ロマノフ	
1650		クロムウェル 航海法 英蘭戦争 チャールズ2世・ジェームズ2世 審査法、人身保護法 (名誉革命) 権利章典 メアリ2世・ウィリアム3世	ルイ14世 マザラン フロンドの乱 コルベール 東インド会社	ウエストファリア条約		ステンカ・ラージンの乱	
1700	<ブルボン朝> フェリペ5世	(アン女王戦争) グレート・ブリテン連合王国 <ハノーヴァー朝> ジョージ1世 ウォルポール	ナントの勅令廃止 (スペイン継承戦争) ユトレヒト条約	(三十年戦争)		ピョートル1世 (北方戦争) ペテルブルク遷都	第2次ウィーン包圍 カルロヴィッツ条約
1750		(フレンチ・インディアン戦争) (アメリカ独立戦争)	外交革命 パリ条約	マリア・テレジア (オーストリア継承戦争) アーヘンの和約 (七年戦争) ヨーゼフ2世	プロイセンが王国に昇格 ポーランド分割	エカチェリーナ2世 プガチョフの乱	ロシア・トルコ戦争